



寸劇・紙芝居「八犬伝」を楽しむ来場者

作品を通して魅力を知る 第三回風太郎祭を開催

忍法帖シリーズなど数多くの作品を世に送り出した関宮出身の作家、故山田風太郎さんを顕彰するイベント「第三回風太郎祭～映像で楽しむ風太郎ワールド～」(山田風太郎の会主催)が9月17日、関宮公民館で行われました。

今回は、兵庫文学館紙芝居一座による寸劇・紙芝居「八犬伝」の上演と、山田風太郎さんの代表作「甲賀忍法帖」が原作の松竹映画「忍ーSHINOBI」が、全国封切りと同時に上映されました。

来場者は、映画や紙芝居を通して山田風太郎さんを身近に感じ、同氏の文学を肌で感じていました。

各地域で老人福祉大会が盛大に

金婚のご夫婦を拍手で祝福

9月から10月にかけて、老人福祉大会が各地域で開催されました。

9月30日、養父体育館で行われた養父老人健康福祉大会には750人が参加。開会にあたり、養父老人クラブ連合会の猪谷一郎会長は「高齢者にとって大切な年金、医療、介護制度などのように改革されていくかを見守りたい。私たちも社会の動きに無関心にならず、情報交換をしながら学んでいかなければならない」とあいさつしました。

その後、梅谷市長から金婚を迎えたご夫婦にお祝い状が渡され、参加者が大きな拍手で祝福。引き続き、歌手の林田麻友子さんによる「歌は人生の応援歌」と題した講演会が行われ、参加者は熱心に聴講しました。



要援護者の救護活動を行う訓練参加者

地域ぐるみで万一对応に備える

養父地域一斉の災害避難訓練が、9月4日に各区で行われました。これは、災害発生時に要援護者（高齢者世帯や独居老人等で自力で避難できない人）を含めた全住民が、的確に避難することができるよう、養父地域内の区長会、消防団、民生委員、社会福祉協議会が提案し実施されたものです。

今回の訓練は、台風により河川が氾濫し、浸水の恐れがあるため、市災害対策本部が避難勧告を発令したとの想定で実施。当日は、午前10時の避難勧告に合わせて、消防団員が指定場所への避難広報を行うとともに、区民らで組織する自主防災組織、民生委員による区民の避難誘導、要援護者の把握と安否確認、避難者名簿の作成を行いました。訓練のモデル地区となつた広谷区では、社会福祉協議会職員と養父警察署員も参加し、要援護者の搬送訓練も実施されました。



梅谷市長からお祝い状を贈られる金婚を迎えたご夫婦